

令和3年4月吉日

航空機開発産業関係の皆さま

名古屋大学 大学院工学研究科長  
宮崎 誠一

**令和3年度「航空機開発グローバルプロジェクトリーダー養成講座」  
開講式・基調講演のご案内**

拝啓 陽春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平素は本講座の発展に並々ならぬご支援とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。  
お陰様をもちまして、本学大学院航空宇宙工学専攻では本年度も引き続き「航空機開発グローバルプロジェクトリーダー養成講座」(略称：GPL 講座) を開講致します。  
つきましては5月15日(土)に開講式及び基調講演を開催する運びとなりました。

本講座の受講生、受講生 OB/OG、および上司の方々等、広く航空宇宙関連企業の方々に、当日の基調講演を聴講いただきたく、当案内を差し上げました。

ご多忙用中のところ恐縮ではございますが、ご出席のご検討を宜しくお願い申し上げます。  
出席ご希望の方は、別添の申込書にご記入の上、下記 GPL 事務局までご連絡ください。

引き続き本講座をご支援の程よろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時： 令和3年5月15日(土) 午後13:00～16:45 (開講式・基調講演)
2. 場 所： 名古屋大学 東山キャンパス (地下鉄名城線 名古屋大学駅)  
ESホール  
(アクセスマップ) <http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/index.html>

- ※ 添付資料：
1. 式次第
  2. 令和3年度「航空機開発グローバルプロジェクトリーダー養成講座」パンフレット

GPL 事務局：〒464-8603 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学大学院工学研究科  
附属フライト総合工学教育研究センター  
特任准教授 佐竹 伸正  
TEL：052-789-5432  
FAX：052-789-3132  
E-mail：[satake@nuae.nagoya-u.ac.jp](mailto:satake@nuae.nagoya-u.ac.jp)  
事務 豊田 千奈美  
TEL：052-789-2789  
FAX：052-789-3132  
E-mail：[c\\_toyoda@nuae.nagoya-u.ac.jp](mailto:c_toyoda@nuae.nagoya-u.ac.jp)

名古屋大学大学院工学研究科 附属フライト総合工学教育研究センター

令和3年度：「航空機開発グローバルプロジェクトリーダー養成講座」

(略称：GPL 講座)

次第：開講式および基調講演

日時： 令和3年 5 月 15 日（土）（受付開始：12：30～）

(細部は、添付1を参照方)

開講式： 13:00～13:05

基調講演： 13:05～16:35

閉式： 16:35～16:45

出席者：

来賓： 経済産業省 中部経済産業局 地域経済部 航空宇宙産業課長

前納 一友 様

愛知県 経済産業局産業部 産業振興課 次世代産業室長

江尻 和聡 様

名古屋市 経済局イノベーション推進部 次世代産業振興課長

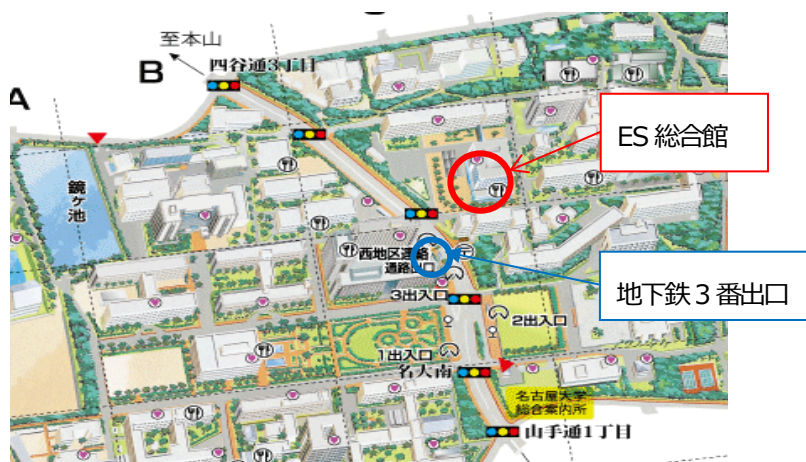
水谷 真 様

令和3年度講座受講生および会社上司

GPL 講座 OB/OG 講座講師 名古屋大学教職員 航空機産業関連の方々

場所： 名古屋大学東山キャンパス ES ホール

<東山キャンパス案内図>



## 次 第

(敬称略)

1. 開講式: 13:00～13:05

開会の辞、及び主催者挨拶

名古屋大学 大学院工学研究科長

宮崎 誠一

2. 基調講演: 13:05～16:35

① 13:05～13:35

中部経済産業局 地域経済部 航空宇宙産業課長

前納 一友

「我が国の航空機産業の現状と今後の展望について」

————— (休憩 5 分) —————

② 13:40～14:30

公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所 主任研究員 島 裕

「航空機製造ビジネスを取り巻く外部環境変化とこれからの事業戦略」

③ 14:30～15:20

航想研 代表取締役 (三菱総合研究所 客員研究員)

奥田 章順

「航空産業の現在と将来：何が求められるかを考えてみる」

————— (休憩 15 分) —————

④ 15:35～16:35

大阪府立大学客員教授 (技術経営研究家)

中村 洋明

「航空機工業の重要性について考える」

3. 閉式: 16:35～16:45

名古屋大学 副総長(産学官連携担当)

佐宗 章弘

司会: GPL 事務局 佐竹 伸正 特任准教授

以上

## 背景

- 日本の航空機関連産業が集積する中部圏における、「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」の創設
- 新型航空機開発・量産化ならびに増産プログラムにおける国際連携ビジネスの拡大（MSJ, C-2, P-1, 787, 777-X, US-2等）
- 国際連携ビジネスの成功の鍵は人材にあり、グローバルプロジェクトリーダーの養成は、喫緊の課題

## 目標

- 国際開発（設計・製造・調達・品質保証等）プロジェクトのリーダーとして、世界の航空機産業界との技術やビジネスのコーディネートを行える人材の育成
- 技術・ビジネスのミートイングを主導し、責任者として課題を整理し方向性を決定できる能力の育成

## 人材育成の仕組み

名古屋大学大学院工学研究科 航空宇宙工学専攻

航空機開発技術・製造部門  
管理職経験者

航空機開発グローバルプロジェクトリーダー養成講座  
受講生スキルアップ

実用ビジネス英会話講師

### 航空機開発プロジェクト

- 最新航空マーケットおよび航空機開発戦略
- 航空機開発概要とビジネス規模
- 航空機の認証
- 開発と製造における品質管理
- 商品企画と開発
- IT活用の航空機製造技術
- 開発手法の傾向と開発管理
- 運航と整備
- 航法システムと航空管制技術
- システムエンジニアリングと航空機のソフト開発

### ビジネス英会話と演習

- Cross Culture Communication
- Presentation Procedure
- Business Management
- Meeting Procedure
- Negotiation Skills

ネゴシエーション演習  
設計Case Study  
(英語によるRole-Play)

成果発表  
Demonstration

修了証

全15日間  
75時間

### <受講対象企業>

- 航空機産業メーカー及び新規参入を希望するメーカー、機体、エンジン、装備品メーカー等々
- 航空機部品生産を担当する中小企業パートナー、企業に人材を派遣するエンジニアリング会社等
- 航空機産業以外の産業で国際共同開発チームに参加する企業等

- 大学院生応募、問合せ先： 笠原 (kasahara@nuae.nagoya-u.ac.jp)

### <航空機開発グローバルプロジェクトリーダー養成講座>

- 開講期間 令和3年5月15日～9月4日 毎週土曜日 15回

9:30～12:00 & 13:00～15:30 (期間中2回休講)

- 場所 名古屋大学東山キャンパス ES総合館 講義室他

- 受講料 25.5万円

- 募集定員 社会人25名 大学院生5名(名大) 2名(他校)

- 応募資格 大学卒業又は実務経験5年以上、TOEIC：550～800点程度

- 応募期限 社会人：令和3年3月31日 大学院生：4月9日

